



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. D 2. B 3. A 4. C 5. B

True or False: 1. T 2. F 3. T 4. F

Match

= crown = orange = boat = toy = birthday cake = tulip

Fill in the blanks

(1) shirt (2) toys (3) house (4) boat (5) canal (6) orange (7) shouted

Maze — Secret word

ORANGE

解説 (Reading Check)

1. D 第1段落でオレンジ色の町、第2段落で誕生日の由来、第4段落でフリーマーケットが書かれています。フランスは「オレンジ」という名前の由来なので2は違います。
2. B 第2段落に the story began in 1885 with a little princess. Her name was Wilhelmina とあります。
3. A 第3段落に It comes from Orange, a small place in the south of France とあり、The name does not come from the fruit とはっきり書かれています。
4. C 後ろの文に People sell old clothes, books, and kitchen things とあるので、使った物売る市だとわかります。flea はノミですが、虫を売る市ではありません。
5. B エマは I'm selling my old comics と言っています。オレンジの帽子は売り物ではなく、ソウタにあげています。



Translations

和訳・全訳

Class _____ No. _____ Name _____

和訳（問題文）

- T/F 1. 国王の日は国王の誕生日だ。
- T/F 2. オレンジという名前は果物から来ている。（南フランスの地名から）
- T/F 3. 国王の日には、道で物を売ることができる。
- T/F 4. 国王の日は2014年に始まった。（始まりは1885年の「プリンセスの日」）
- If I lived in the Netherlands, on King's Day I would _____.
＝もしオランダに住んでいたら、国王の日に私は_____するだろう。
- I want to sell my _____ at a flea market because _____.
＝フリーマーケットで_____を売りたい。なぜなら_____だから。

全訳（Reading）

1 春のある日、国じゅうがオレンジ色の服を着ます。オレンジのシャツ、オレンジの帽子、オレンジのかつらまで。この日のために髪をオレンジに染める人さえいます。アムステルダムでは、通りでも運河の上でもお祭りです。これがオランダの国王の日です。

2 国王の日は4月27日、国王ウィレム＝アレクサンダーの誕生日です。でも物語は1885年、小さなお姫さまから始まりました。名前はウィルヘルミナ、5歳の誕生日でした。のちに彼女は女王になり、この日は「女王の日」になりました。のちの時代には、女王の日には人々が宮殿へ花や贈り物を届けました。新しい王や女王になると、日付が変わることがよくあります。2014年に「国王の日」になりました。

3 なぜオレンジなのでしょう。オランダの王家は「オラニエ家」と呼ばれています。この名前は果物から来たものではありません。南フランスの小さな土地「オランジュ」から来ています。1544年、11歳の少年ウィレムがこの土地を受けつぎ、一族はその名前を使い続けました。

4 国王の日は、国でいちばん大きなフリーマーケットの日でもあります。この日だけは、だれでも市に許可をとらずに道ばたで物を売ることができます。古い服や本、台所の道具などが売られます。アムステルダムの大きな公園では、子どもたちが古いおもちゃを売ります。ユトレヒトの市では、なんと夜通し市が開かれます。1日の終わりには、多くの子どもが少しのお金と大きな笑顔で家に帰ります。

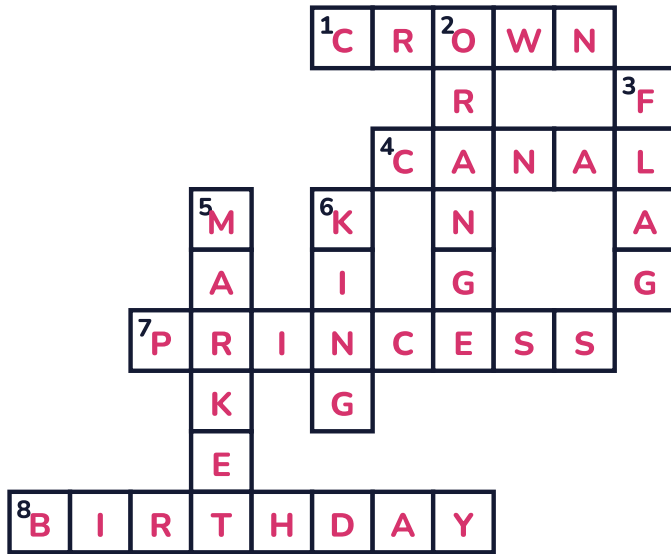


Answer Key (Puzzles)

解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

Crossword



Word Search



Maze

